

新型コロナウイルス感染症（COVID-19）対策のための心得

2020年3月18日 名桜大学

名桜大学は、学生及び教職員が自らの健康を保持しつつ学ぶ、高等教育の場です。

ここでは名桜大学関係者が、新型コロナウイルス感染症対策について、巷の情報に惑わされることなく主体的に行動するための基本としての心得を箇条書きにしました。

1. 名桜大学における行動目標

- (1) 自らを守る行動：学生及び教職員の健康を保持する
- (2) 他者を守る行動：地域社会に感染を広げないための予防を心がける
- (3) 自他を関連づけて守る行動：上記の二つを両立させるため工夫して実行する

2. 個人に求められる行動

- (1) 十分な睡眠、質の良い食事、適度な身体活動
- (2) 手指衛生（石鹸と流水で20～30秒の手洗いをこまめに）、身体と環境の清潔保持
- (3) 健康を観察し、咳・鼻水・くしゃみ・下痢・発熱などの症状時に自宅で静養する
- (4) 咳エチケット（有症状の場合、マスクやティッシュ・ハンカチ・袖を使い、口や鼻を抑える）を徹底する

3. 組織に求められる取り組み

- (1) 個人が自らと他者を守る行動への支援
- (2) 感染症を予防できる大学環境づくりへの貢献
- (3) 正確な情報の収集と提供、大学内外との連携

保健センターより、学生へのお願い

1. 健康観察のため、自宅（下宿、アパート等）に体温計が必要です。
現在、手元にお持ちでない方は、早めに購入し準備してください。
2. 体温計で熱を測定し37.5度以上発熱がある場合は、名桜大学HPの「【在学生向け】新型コロナウイルス健康観察チャート」を確認し、その指示に従ってください。
3. 自宅療養に際しては、測定した体温、測定日時、症状の3点をご記録お願いします。
4. 不明な点や健康に関する心配ごとがありましたら、保健センターにご連絡ください。

【お問合せ先】名桜大学保健センター TEL:0980-51-1066（平日8時半～17時半）